

飛び立つ私たちの、集大成。



京都市立銅駝美術工芸高等学校 アートフロンティアコース

第15回 後期作品展

日本画 / 洋画 / 彫刻 / 漆芸 / 陶芸 / 染織 / デザイン / ファッションアート

2021/2/5 [金] ~ 7 [日] 11:00~18:00 / 堀川御池ギャラリー

主催 京都市教育委員会 / 京都市立銅駝美術工芸高等学校

Illustration by Mikoto Taniguchi

第15回 後期作品展

2021/2/5 [金] ~ 7 [日] 11:00 ~ 18:00

昨年10月の美作品展後、「実習Ⅲ」の授業において制作した各専攻の特色ある表現によって創られた作品を展示しています。アートフロンティアコースの生徒による3年間の集大成、高校生活最後の作品展をぜひご覧ください。

堀川御池ギャラリー

京都市営地下鉄 東西線「二条城前駅」
2番出口より徒歩2分



日本画

日本画専攻では、3年間で学んだ技術をフル活用して勝負します。和紙、膠、水干、岩絵具といった伝統的な日本画としての形体を維持しつつも、オリジナリティーも含ませた個性あふれる作品です。ぜひご覧ください。



洋画

洋画専攻はこれまで制作してきた中でも最も大きい100号のキャンバスに描きました。今までよりも、さらに迫力のある作品になっています。じっくりご覧ください。



彫刻

今回は、作った作品をどこに設置したら良いかまで考えてテーマを設定しました。造形自体の面白さはもちろんのこと、それぞれが考えた場所に設置されている様子も想像しながらご覧いただきたいです。



漆芸

漆芸専攻はカップ&ソーサーを制作しました。3Dプリンターと樹脂を使って成形し、漆や貝などで加飾しました。普段見ないようなカップ&ソーサーになっていますので、楽しんでご覧ください。



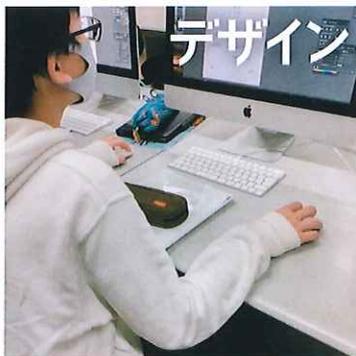
陶芸

陶芸専攻では実用性のあるものをテーマとし制作しています。それぞれが3年間で学んだ技法や知識を最大限に活かした、個性溢れる作品を作り、展示します。ひとつひとつの作品をじっくりご覧いただくと嬉しいです。



染織

「つづれ織」という技法を使い、ミニタペストリーを制作しました。配色や素材選び、糸染めなど、染織専攻で学んだ3年間の活かして出来た作品です。この作品を見た人に、染織に興味を持ってもらえたら嬉しいです。是非細部までご覧ください。



デザイン

デザイン専攻では共同制作と個人制作を出展。共同制作では京都福祉サービス協会の方から依頼を頂き、在宅介護を広めるためのポスターやリーフレットを制作しています。個人制作では様々な方法を用いて、今までの経験を活かした作品を制作しています。



ファッションアート

今回私たちはadolescence(アドレセンス)という共通テーマで作品を作りました。この言葉には青春期、思春期という意味があります。今の自分にしかない想いを作品に込めたいという思いからこのテーマを設け、私たちの青春期を過ごした銅駝で学んだ技術、今しかない想いを作品にしました。

※ご来場の際の注意
新型コロナ感染症への対策について

ご注意いただきたい点、また状況の変化により開催時間等に変更が出た場合の連絡など、後期作品展お知らせサイトにてご案内いたします。ご来場の際は、事前に右記QRコードより最新情報をご確認の上お越しください。

